

事業報告書(概要)

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

1. 配合飼料価格差補てん事業

本協会業務方法書及び(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金(全日基)との配合飼料価格差補てん基本契約(令和3年度~6年度)に基づき、業務を行なった。

(1) 畜種別四半期別契約数量

山梨県飼料荷受組合(11組合)を通じて締結した令和4年4月1日から令和5年3月31日までの配合飼料価格差補てん数量契約は次のとおりである。

(単位:件・t)

畜種別	加入生産者数	契約数量				計
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
乳用牛	41	1,764	1,764	1,764	1,766	7,058
肉用牛	22	931	929	958	913	3,731
豚	10	1,207	1,199	1,296	1,259	4,961
採卵鶏	8	3,023	3,140	3,110	3,124	12,397
肉用鶏	3	3,459	3,420	3,535	3,234	13,648
計	84	10,384	10,452	10,663	10,296	41,795

(2) 年度途中における契約変更の申請と承認

契約数量変更のため山梨県飼料荷受組合を通じて契約数量変更申請書が提出され、変更を承認した。また、変更を承認した日の属する四半期の次の四半期以降の通常補てん積立金の納付を免除した。

(単位:件・t)

畜種	件数	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
豚	1	0	0	0	△25	△25
計	1	0	0	0	△25	△25

(3) 基金間移動の申請と確定

基金間移動のため山梨県飼料荷受組合を通じて基金間移動申請書が提出され、その内容を他基金及び公益社団法人配合飼料供給安定機構に照合し、確定された。

(第3四半期以降の移動)

(単位：件・t)

区分	件数	第3四半期	第4四半期	年度計
転入	0	0	0	0
転出	1	△1,231	△868	△2,099
計	1	△1,231	△868	△2,099

(4) 四半期別通常補てん積立金の徴収並びに納付

山梨県飼料荷受組合を通じて、配合飼料価格差補てん基本契約並びに数量契約を締結した加入者が負担する通常補てん積立金を徴収し、全日基へ納付する。

(単位：t・円)

区 分	件数	契約数量	金 額	本協会納付期限	全日基納付日
第1四半期	84	10,384	6,230,400	4/25	4/25
第2四半期	84	10,452	6,271,200	6/25	6/28
第3四半期	83	9,432	5,659,200	9/26	9/27
第4四半期	82	9,403	5,641,800	12/26	12/27
合 計		39,671	23,802,600		

(5) 別途納付金の徴収並びに納付

別途納付金の徴収は無かった。

(6) 価格差補てん金の受領及び加入者への交付

価格差補てんの発動があり、山梨県飼料荷受組合より提出される該当する期間の加入者ごとの購入数量実績を取りまとめ、全日基に報告し、価格差補てん金を全日基より受領し、加入者が指定する口座に振り込み交付した。

(単位：Kg・円)

対 象 時 期	対象数量	種別	t 当り 単 価	補てん金額	全日基から の 受 領 日	加入者への 交 付 日
R3年度第4四半期	8,596,706	通常	3,451	29,667,221	R4. 5. 13	R4. 5. 16
		異常	1,749	15,035,622		
		合計	5,200	44,702,843		
R4年度第1四半期	8,515,167	通常	1,262	10,746,125	R4. 8. 12	R4. 8. 15
		異常	4,761	40,540,697		
		合計	6,023	51,286,822		

R4年度第2四半期	7,866,127	R4. 第1四半期継続	1,259	9,903,439	R4. 11. 15	R4. 11. 16
	649,040	R4. 第1四半期精算	1,259	2,451,423		
	7,598,934	R4. 第2四半期継続	1,365	10,372,527		
	599,300	R4. 第2四半期精算	5,454	3,268,582		
	8,198,234	R4. 第2四半期異常	11,346	93,017,144		
		合計		119,013,115		
R4年度第3四半期	7,841,127	R4. 第1四半期継続	1,259	9,871,964	R5. 2. 15	R5. 2. 16
	25,000	R4. 第1四半期精算	1,259	62,950		
	7,584,394	R4. 第2四半期継続	1,363	10,337,512		
	14,540	R4. 第2四半期精算	1,363	59,454		
	9,025,550	R4. 第3四半期継続	1,815	16,381,360		
	0	R4. 第3四半期精算	7,254	0		
	9,025,550	R4. 第3四半期異常	496	4,476,658		
		合計		41,189,898		
合 計		通常	—	103,122,557		
		異常	—	153,070,121		
		合計	—	256,192,678		

2. 畜産環境整備リース事業

(財)畜産環境整備機構からの業務委託は無かった。

3. 肉豚経営安定対策事業

養豚生産の安定を図るため平均租収益が平均生産コストを下回った場合にその差額の8割を補填する制度であり、本協会では、希望する生産者との間で申請等事務委託契約を締結し、事業参加申込書の作成支援等の業務を行った。

4. その他の主な取り組み

畜産・酪農の収益力強化整備等特別対策事業による畜舎の整備や省力化機械の導入、飼養規模の拡大や飼育管理の改善、作業の効率化、省力化を図るため施設整備事業と機械導入事業を支援している。

5. 管理・運営事項

定時総会1回、理事会2回の開催、諸会議への参加。